

みえアカデミック セミナー 2016

会場 三重県文化会館1階
レセプションルーム

開会 13:30～

※終了時間は、各セミナーにより異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

鈴鹿大学短期大学部 7月9日㊥

演題 音楽の力
～音楽療法の現場を通して考える～

講師 生活コミュニケーション学科 教授 鶴飼 久美子さん

音楽療法は近年、福祉・教育・医療といった様々な領域で導入されていますが、それは、音楽のもつ心理的・生理的、社会的機能を利用したコミュニケーション方法の一つです。このような音楽の力を使って、障がいのある方や病気の方々の機能改善や健康の回復や維持、増進を図ります。今回の講演は、現場で行われている音楽療法の実践例を紹介し、また、実際に音楽を用いて音楽療法の体験をしていただきながら、音楽療法の理解を目指します。

皇學館大学 7月10日㊤

演題 日本人の信仰とその思想

講師 文学部 神道学科 教授 白山 芳太郎さん

儒仏伝来以前、日本特有の思想が神々の信仰としてあり、儒教、仏教などが渡来すると、それらを重層信仰的に取り入れて、今日にいたりました。神社は神々の信仰に基づく祭祀施設ですが、もっと古くは、山、滝、岩、森など、さまざまな自然を「神」として崇拜していました。そういった日本人の信仰とその思想について、一緒に考えてみたいと思います。

三重短期大学 7月12日㊦

演題 ユニバーサルデザインのまちづくりを考える
～暮らしやすいまちにするために～

講師 生活科学科 准教授 北村 香織さん

「住みやすいまち」には誰でも住みたいと思うものです。でも、住みやすいまちとは一体どのような所でどうしたら作っていただけるのでしょうか。「ユニバーサルデザイン」という言葉をキーワードに、法律や現在の取り組みを紹介し、社会のしくみから物のデザインまで具体的に何が必要なかを一緒に考えたいと思います。

鈴鹿大学 7月14日㊦

演題 英語はなぜ難しいのか
～英語とその社会における役割について～

講師 国際人間科学部 教授 梅田 肇さん

英語と、その社会における役割についてお話する予定です。世界の国と地域で広く使われる英語ですが、日本人には難しい言語でもあります。英語の功罪と、母語(日本人の場合、普通は日本語)の大切さを認識していただければ嬉しく思います。

鈴鹿工業高等専門学校 7月15日金

演題 プラズマが拓く未来とは
～次世代のモノづくりを支えるツール～

講師 電気電子工学科 准教授 柴垣 寛治さん

「プラズマ」というものをご存知でしょうか。歴史は古いのですが、私たちの日常生活に関係があるとは感じられないかもしれません。しかし、生活を支えるツールとして、現在も、そしてこれからも、役に立つことが期待されています。講演では、難しい理論ではなく私たちの生活との関わりを中心にお話したいと思います。

近畿大学工業高等専門学校 7月16日㊥

演題 光ディスクってどんな仕組み?
～光の性質から信号処理まで～

講師 総合システム工学科
電気電子コース 教授 齊藤 公博さん

CD、DVD、Blu-rayといった光ディスクを皆さんも使っていると思いますが、その中で光の性質を使ってどんな仕組みで信号を記録したり読み出しているのかを少し詳しく説明してみたいと思います。部品の話から信号処理まで、また、最近のストレージの動向についても紹介したいと思います。

三重県立看護大学 7月21日㊦

演題 コミュニケーションについて振り返る
～社会学の観点から～

講師 社会学 教授 浦野 茂さん

日頃当たり前のように行っているコミュニケーションですが、その反面で色々な難しさを感じている人も多いように思います。それではその難しさとはどんなもので、コミュニケーションのどんな仕組みから生じているのでしょうか。実際の事例を一緒に検討しながら、この点についての理解を深めていきましょう。

四日市大学 7月23日㊥

演題 ダイバーシティとLGBT
～経営や行政の新課題～

講師 総合政策学部 教授 小林 慶太郎さん

経済産業省が「これからの日本企業が競争力を高めていくために、必要かつ有効な戦略」と捉えるなど、近年、注目されるようになって来たダイバーシティ経営。なかでも「究極のダイバーシティ」とも言われるLGBTを特に取り上げ、経営や行政の面から、課題と対策をお話したいと思います。

四日市看護医療大学 7月26日㊦

演題 病院における良い看護とは何か
～患者が受ける理想の看護を考える～

講師 看護学部 教授 久米 龍子さん

病院における良い看護とは、看護師がチームを組んで看護師にしかできない専門的な仕事を行うことであると考えます。そして、この仕事の良し悪しが、患者さんの病院体験に少なからぬ影響を与えます。今回は、この観点から病院における看護について、お話し致します。

高田短期大学 7月29日金

演題 地域資源を活用した地域活性化

講師 キャリア育成学科 教授 杉浦 礼子さん
キャリア育成学科 助教 岡田 一範さん

現在、日本各地で様々な手法を用いて地域活性化が図られています。本セミナーの前半では、地域活性化の手法を整理・分類し、現状や課題について紹介します。後半では、地域ブランド構築による地域活性化の取組紹介、三重県内の茶産業における課題と再活性化に向けたマーケティング戦略に関する研究結果について紹介します。

鈴鹿医療科学大学 8月2日㊦

演題 お茶について学ぼう
～茶の成分・効能・再利用～

講師 保健衛生学部医療栄養学科 准教授 棚橋 伸行さん

お茶は飲用するものから直接摂取するものなど様々な種類があり、多種多様な成分を含んでいます。その中には人の健康に良い影響を与える成分も多く含まれており、実に多様性に満ちた効果・効能があります。今回は、これらのことを含めて「お茶を知る・楽しむ」、さらにお茶の再利用を通じて「お茶と暮らし」の関係について講演します。

鳥羽商船高等専門学校 8月4日㊦

演題 スマートフォンを用いた
小型船舶事故対策アプリの開発

講師 制御情報工学科 助教 中井 一文さん

船舶事故において小型船によるものが全体の7割を占めています。本校では、スマートフォンを用いたアプリを使って事故をなくす取り組みを行っています。今回の講演では、どのような着眼点から開発がスタートし、様々な方の協力を得ながら現在に至るまでのストーリーを説明していきます。

演題 辞書で見る古書の世界

講師 一般教育 教授 鈴木 聡さん

辞書というと単純に「わからない言葉の意味を調べるもの」というイメージしかわからない人もあると思います。また、古書と聞くと「古い本」でマニア向けというイメージの人もいるかもしれませんが、今回の内容が従来と少しだけ違った楽しみ方をお見せすることができれば幸いです。

三重大学 8月6日㊥

演題 藤堂高虎像 異能の武将の肖像

講師 教育学部 教授 山口 泰弘さん

藤堂高虎(1556～1630)は、津藩の創設者として知られています。身長190cm体重120kgという巨漢かつ容貌魁偉。その姿を写した肖像画は、武闘派そのものです。しかし一方で、知略をもって徳川家康の幕府創設を支えるという一面を併せ持つ異能の人でした。高虎の多面的な人間像を、肖像画を通して探っていきます。

放送大学 三重学習センター 8月7日㊤

演題 神経系の働きとその異常
～感覚異常、運動失調、テンカン、認知症など～

講師 客員教授・三重大学名誉教授(医学部) 山本 哲朗さん

神経系は生体制御の最高中枢であり、その障害は深刻な障害をもたらします。本セミナーでは、まず神経系の基本構造の成り立ちとニューロンの信号伝達を解説します。さらに、情報処理機構(感覚受容⇒統合⇒出力)を概説し、その障害による神経疾患について概説します。また、神経系の治療法についても話題を提供する予定です。

※場内にスタンプカードを設置します。公開セミナーを10回以上受講された希望者には、修了証をご用意いたします。